

*公演

たくさんの拍手に迎えられ、中川ひろたかさん、ピアノカ王子（大友剛さん）が登場。
楽しいトークから始まった。

「これまで1910曲のうたを作っていて、一番最初に作ったうたは「おーいかばくん」です。
ポンキッキで流れていて、その時の歌声は中川さんですが、中川さんはムックではありません。」

♪おーいかばくん

「中川さんも昔、22歳から26歳まで保育士をしていました。その頃、ダスティン保父さんと呼ばれていました。大学を3年で中退して、保育園の先生になりました。子どもが見たかった。歩かせれば跳んで歩く、マンホールの穴を見れば小石を入れる、壁は棒でガーッとやる…そんな子どもと関わりたかった。

保父さん1年目は、幼児のフリーでした。でも、園長先生の机の上には中川は用務員という書類がおいてあったんです。昔は男は保育をしてはならないという法律があったんですね。それから2年後、保育士の国家試験が受けられるようになって、たくさんの男性が受け、受かったのは僕だけでした。だから僕は日本で初めての男性保育士なんです。」

（会場、拍手）

♪いっぽんばし にほんばし（手遊び）

「これは、作 中川ひろたか なんですが、学研では作者不詳、小学館ではわらべうたになってるんですよ。」

参加者全員その場で立ち、隣の人と二人組みになって体を動かす。

♪

♪にんじゃなんじゃもんじゃ

「これまでに、うただけでなく絵本も135冊作りました。」
スライドを使って、絵本の読み聞かせ

- ・りんごがころん
- ・puzzle HEAD
- ・ランドセルがやってきた

- ・ことばのくじりのマジックショー

ピアノ王子（大友剛さん）のマジックショー

- ・コップがポン
- ・ロープのマジック
- ・ストローが大きくなっちゃった
- ・カードマジック

「これは鍵盤ハーモニカですが、ヤマハでの商品名がピアノカ、カワイでの商品名がメロディオンと言っています。息を吹き込むことで音が出ますね。指をたくさん使って弾く時は、スタカート気味にするとやり易いです。」

- ・ピアノカとピアノのコラボ
- ・ピアノカを2台使って

ピアノ伴奏

- 1) リズム、強弱
- 2) メロディは弾かない

左手は低音、右手は和音 → コードを覚えると簡単、楽、楽しい

- ・コード = 3つ以上の音（和音）
ドレミをアルファベットで覚える
- ・2種類のコード
明るいコード = メジャー
暗いコード = マイナー（メジャーの音の真ん中の音を半音下げる）
- ・コードって便利
楽譜がいら
C、F、Gの3つで大体の伴奏ができる

最後にお二人でのうた
♪ コウモリブタのこもりうた
♪ 虹
♪ はじめの一步
♪ 世界中の子どもたちが

アンコール

保育士会副会長より、プロフィールの紙の下部にくまのぬいぐるみが2匹ついている人に
CDのプレゼント

- ・ うた
- ・ 絵本 みんなおおきくなった

* 閉会

保育士会副会長挨拶

13:00 までロビーでサイン会

中川まさたかさんとピアニカ王子（大友剛さん）のうたやトーク、そしてマジックショーは、笑いあり、感動あり、驚きありのとても楽しい時間となった。今日のこの時間は、参加した保育士の心の栄養となり、保育士としての豊かな感性につながって子ども達のところへ届くことだろう。（文責：岡崎範子）